

令和7年度研修

土木技術のポイントA (計画・設計コース)

主催 一般財団法人 全国建設研修センター
後援 国 土 交 通 省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

私たちの暮らしと安全を支える社会基盤の整備には、幅広い土木技術の知識とその応用能力が必要とされます。技術力の継承、土木構造物のリニューアル、インフラ更新の本格的な対応力も求められます。

本研修は、土木工事の計画から調査、設計にいたる技術や工法選択のポイントについて、実務に直結する課題への対応を短期的に修得できる内容です。

集合研修では、全国から集まった参加者の相互交流、情報交換の貴重な機会として好評を得ています。

また、当該研修の講義をライブ研修として、リアルタイムでも配信いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

【受講された方々の声】

- ◇全体的にレベルが高く、内容の濃い研修となった。また業務へ活用することができると感じた。一通りのものが聞けるのは良い機会だと思った。
- ◇計画や設計における全般的な知識やおさえるべきポイント、考え方を得ることのできた大変有意義な研修だった。
- ◇講師の説明もわかりやすく、実際の演習や写真の提示などが有ったおかげで理解を深めることが出来た。

【研修期間】 令和7年9月16日(火)～9月19日(金)4日間

【研修場所】 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042-324-5315 <https://www.jctc.jp/>

当センターホームページよりインターネットで研修の申込みができます。

※受講経費の助成制度がある県(政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります)

集合研修は、青森・岩手・栃木・群馬・〔神奈川〕・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・〔岡山〕・山口・徳島・高知・〔大分〕・宮崎の18県。ライブ研修は〔 〕を除く15県。
詳細は、各県市町村振興協会・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

※厚生労働省人材開発支援助成金(人材育成支援コース)について

当センターでは、事業主の方が申請に必要な、本集合研修に派遣された従業員の受講状況の証明をします。なお、当該助成金が支給されるかどうかは、各都道府県労働局が研修受講後の支給申請に基づき、審査の上決定することとされています。詳細は、厚生労働省又は都道府県労働局のホームページをご覧ください。

令和7年度研修「土木技術のポイントA（計画・設計コース）」実施要領

1. 目的 土木工事において適切な目的物を完成させるため、計画から調査、設計等にいたる専門的知識と実務上のポイントについて、短期的に幅広く修得する。
2. 対象者 国、地方公共団体、独立行政法人及び民間企業等において、建設事業に携わる者
3. 募集人数 【集合研修】50名 【ライブ研修】定員はありません
4. 研修期間 令和7年9月16日（火）～ 9月19日（金）4日間

【集合研修に関する注意事項】

- ※通学制です。
- ※近隣の提携ホテルに研修生特別料金で宿泊できます。
当センターホームページ又は下記アドレスより予約できますのでご利用ください。
<https://www.jctc.jp/training/hotel>

5. 集合（配信）日時

9月16日（火）1号館1階ロビーの教室案内板にて教室をご確認の上、
9時30分までに教室に入室（ライブ受講はログイン）して下さい。

6. 教科目、講師及び研修場所（次頁以降参照）

7. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 研修担当：久保寺・清水
〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2
ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>
TEL：042-324-5315 FAX：042-322-5296
※申込方法 【集合研修】インターネット、郵送、FAX
【ライブ研修】インターネット

8. 研修会費及び納入方法

研修会費 87,000円（1人当たり、消費税含）
請求書をお送りしますので、請求書到着後にお振り込みください。
※振込手数料はご負担ください。
請求書の発送・納入方法につきましては、
当センターホームページ「<https://www.jctc.jp/training/kaihi>」をご確認ください。

9. 申込締切日 令和7年9月2日（火）

※上記締切日以降、受講者のキャンセル及び変更はできかねますので、ご了承ください。

令和7年度研修「土木技術のポイントA(計画・設計コース)」時間割

月日	講義時間	教科目	講義内容	講師
9 / 16 (火)	9:30～10:00	開講の挨拶・オリエンテーション		
	10:00～17:00 [昼休み 12:00～13:00] (6.0h)	土木計画と土木設計の基礎	(1) 土木技術のポイント 土木事業の基本・土木技術者の基本 (2) 土木計画と地盤調査計画Ⅰ 地盤を見るポイント (3) 課題演習 (4) 土木計画と地盤調査計画Ⅱ 地下水を見るポイント (5) 地盤に関わる規格・基準の改正動向と 土の分類と見分け方 (6) 地質DXと最新の調査技術	中央開発株式会社 東日本事業部長 橋本和佳 ソリューションセンター長 福原秀誠 技術センター長 王寺秀介
9 / 17 (水)	9:00～12:00 (3.0h)	道路に関する土工技術	(1) 土工技術基準 (2) 土工のための地盤調査と設計 (3) 土工に関する最近の事例	東日本高速道路株式会社 技術本部 シニアエキスパート 横田聖哉
	13:00～17:00 (4.0h)	仮設工	(1) 土留め工の概要 (2) 土留め工の計画および設計 (3) 課題演習	鹿島建設株式会社 土木設計本部 地盤基礎設計部 設計部長 栗山裕司
9 / 18 (木)	9:00～14:00 [昼休み 12:00～13:00] (4.0h)	道路土工における擁壁及び ボックスカルバートの計画設計	(1) 擁壁及びボックスカルバートの計画設計 のポイント (2) 課題演習	パシフィックコンサルタンツ株式会社 交通基盤事業本部 構造部 部長 南口浩志
	14:10～17:10 (3.0h)	基礎工の選定と設計	(1) 基礎工総論 (2) 地盤改良工法の選定と設計 (3) 杭基礎の選定と設計	株式会社 熊谷組 土木事業本部 土木設計統括部 技術部長 緒方明彦
9 / 19 (金)	9:00～12:00 (3.0h)	コンクリート構造物の計画と設計	(1) 鉄筋コンクリート構造計算の基本 (2) 鉄筋コンクリート構造物の耐震補強技術	株式会社 大林組 技術本部 未来技術創造部 上級首席技師 田中浩一
	13:00～15:30 (2.5h)	鋼構造物の計画と設計	(1) 設計とチェックポイント (2) 損傷の種類と原因 (3) 地震被害と耐震設計	株式会社 横河ブリッジ 設計本部 東京設計第一部長 佐野泰如
	15:30～15:40	閉講式		

講義時間合計25.5h ※教科目及び講師については変更することがあります。

◎受講者の皆様へ◎

研修初日の「土木計画と土木設計の基礎 課題演習」では、事前課題がございます。詳細は後日メールにてご連絡いたします。
申込書の勤務先E-mail欄に、アドレスをご記入ください。

< 研修場所 >

一般財団法人 全国建設研修センター
研 修 会 館

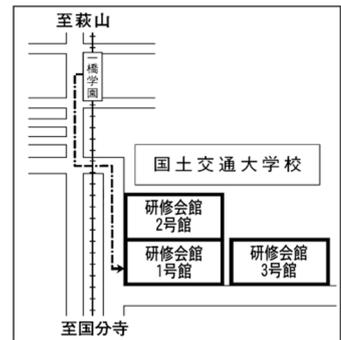
※1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042(324)5315(代)

FAX 042(322)5296

<https://www.jctc.jp/>



令和7年度に実施する研修の実施計画についてはホームページでご確認ください。

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

【メール配信】 メール配信サービス「建設研修のお知らせ」は、あらかじめご登録いただいた方に、募集中のコースなどの情報を随時お知らせするサービスです。
なお、この場合は全ての研修について配信されます。
ご希望の方は、下記 URL または二次元コードよりお申込みください。

<https://www.jctc.jp/training/mail-service>

